



砂防って  
なーに？



Ans. **砂防**とは、土砂災害や水害を起こすような土砂に対して、**一度に下流に流下しないように抑制・調整**し、しかも、下流に必要な土砂量は流下させるもので、この作業の中で、山地を保全することにより、**自然を保護しながら私達の国土を守る** ものです。

吾妻山の周辺は、火山噴出物の堆積した、柔らかく、**弱い地質**なので、河床や護岸が不安定で、ひとたび洪水が起こると、大きな災害になりやすく、江戸時代には、流路が大幅に変化するほどの大洪水がおきています。また、吾妻山は**活火山**なので、また、いつ活動を始めるかわかりません。もし噴火すれば大きな被害をもたらします。このような、**大雨や火山による土砂災害の被害を防ぐため、砂防事業が実施されている**のです。

松川砂防出張所は、松川、須川地域の砂防施設整備を担当しています。平成14年度は、5月31日現在、4つの工事を施工しています。それぞれの工事の概要をご紹介します。

## 松川流路工第13号帯工工事

松川では、市街化が進む**沿線の土砂災害を防止**するため、昭和39年から流路工(河川の蛇行や浸食を防止し、川の流れを定める砂防施設)の事業に着手し、今年度も昨年度と同様、帯工1基を施工しています。



(整備が進む松川流路工)

**現場代理人さんからひとこと** 多田建設(株) 石川俊則

前回(平成12年度)の工事においては、いろいろと迷惑をおかけし、常に後手に回っていましたので、今回の工事においては、今までの経験を生かし、先手で作業及び打合せを行っていきたいと思います。

## 袖川第1堰堤工事用道路工事

袖川流域でも浸食が盛んで、土石流の危険性が高いため、浸食を防止し、国道13号線板谷大橋、JR東日本奥羽本線及び周辺の集落等を土砂災害から守るため、袖川第1堰堤が計画されています。今年度は前段階として工事用道路が施工されます。



**現場代理人さんからひとこと** (株)半澤工務店 阿部貞幸

今回、初めて国土交通省の工事をする事になり、勉強の毎日です。見る事、やる事、すべてはじめての経験なので、とても良い勉強になっています。これからも色々、ご迷惑をお掛けすると思いますが、よろしくお願い致します。

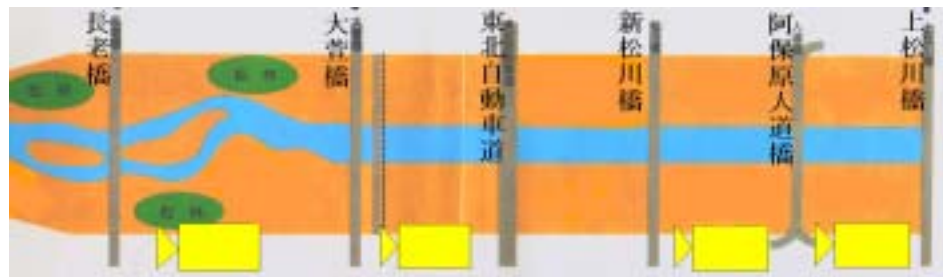
## 南沢又地区情報管路工事

吾妻山周辺では、  
監視カメラ等のデータをすばやく解析し、  
危険があれば、すばやく警戒避難を促し、  
**人的被害を未然に防止**するための  
情報基盤整備が急がれています。  
松川では、今年度**4基の監視カメラの設置**  
が計画されています。

この工事は、画像を送信するための  
光ファイバーを入れる管を布設する工事です。



設置予定のものと同型のカメラ



H14.5.31 現在

### 現場代理人さんからひとこと

(有)丸立渡辺組 鈴木昇市

今回、情報管路(電気通信)関係の初めての工事なので、  
毎日勉強しながらの施工を行っています。  
又、施工範囲が約4,000mもあるので  
少しずつ確実に作業を進めてまいりたいと思っております。

## 工事による通行止めのお知らせ



工事前の堤防の様子

「南沢又地区情報管路工事」のため、  
工事期間の作業時間帯(8:30~16:30)は通行止めになります。  
一般の通行の方は、対岸等へ迂回して頂くことになります。  
ご協力よろしくおねがいします。

ご迷惑  
おかけします。



## 高湯第1堰堤工事

昨年度に引き続いての施工です。高湯温泉を土砂災害から守り、下流への土砂流出を防止するため建設されています。隣接する温泉旅館の方々と意見交換をしながら、自然環境に配慮し人々が利用しやすい水辺空間を形成する砂防施設の建設を進めています。



H14.5.31 現在 (本ダムが完成しました。)



完成予想図



高湯第一堰堤工事の工事説明会の様子

### 現場代理人さんからひとこと

(株)日新土建工業所 藤原弘一

本工事は、豪雨などによる土砂災害から周辺地域を守る大切な堰堤工事なので、今後、工事を進めるに当たり、地元の協力を頂くとともに、安全第一を掲げ、より良い作業所となるように勤めていきます。

## トピックス



4月15日・16日に、ゴールデンウィーク前の、砂防区域に係わる安全利用点検を行いました。このときは、当出張所長以下3人が、自転車で松川流路工に出向き、きめの細かい点検をしました。(3台のうち1台は、電動機つき自転車でしたが、途中でバッテリーが切れたので、ペダルが重くて、かえって大変だったということです。)

4月17日に、松川砂防出張所において「松川砂防工事安全連絡協議会設立総会」が開かれました。福島工事事務所から四條建設専門官を迎え、各工事の施工業者と、松川砂防出張所技術職員が一同に会し、工事現場における重点安全目標等、安全についての活発な意見交換が行われました。



現在の松川砂防出張所の庁舎は、昭和40年に建てられましたが、平成14年度～15年度の2ヶ年をかけ立て替えられることになりました。7月頃より、土地の造成が行われ、庁舎の建設工事は秋ごろから行われる予定です。お近くの方には、ご迷惑おかけするかと思いますが、新庁舎には展示コーナーも設ける予定ですので、完成後はぜひ見に来てください。



荒々しい岩肌が剥き出しの渓谷がせまる、迫力ある山水画のような景観です。

知るひとぞ知る、秘湯中の秘湯です。  
標高1250m、山形県最高所の温泉です。途中の道はかなり細く、車1台の幅程度しかありません。急カーブ、急傾斜で、スイッチバックの箇所もあります。(宿泊の方には送迎のサービスあり)  
峡谷のすぐそばにある混浴露天風呂からの景色は、最高です。  
冬期間11月～4月は休業

平成元年の災害で土石流の被害を受け、松川砂防出張所で床固工の工事を施工しました。



駐車場に車をとめてから徒歩で吊橋を渡っていきます。



旅館までケーブルがはってあり、荷物を運ぶのに使っているようです。



板の下の溝に温泉が薫がいてあり、温泉が通っています。薫についた温泉の成分を乾燥させて「湯の華」を作っています。



女湯です。湯量が少なく、景色も混浴と比べ、見劣りするせいか、だれもいませんでした。混浴のほうは、人がたくさんいたので写真を撮るのは遠慮しました。



中央に石が積んであるのは、松川砂防出張所で施工した「床固工」です。道を歩いているのは宅急便のお兄さんです。

まっpegんしょ!

## 松川砂防出張所へ

発行：国土交通省 東北地方整備局  
福島工事事務所 松川砂防出張所

お気づきの点や知りたいことなど、お気軽にどうぞ!

〒960-2261 福島市町庭坂字遠原38-1

TEL 024-591-1207 FAX 024-591-5527

福島工事事務所ホームページ

<http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>

